

平成 20 年度県民モニター第 4 回アンケート調査(テーマ: 県民の防災意識及び取組状況)  
自由意見への対応状況等について

モニターの皆さんに自由記入いただいた内容に対し、県の対応状況や考え方を示しています。

Q (「災害に備えて、飲料水や食料品を備蓄していない」とした方へ) その理由は。 ( 377 件記載 )			
番号	意見等の概要	件数	対応状況や考え方
1	災害が起こるという危機感が薄い。	6 1	既存施策・事業で対応 今年度被害想定を改訂し、ホームページ等により災害発生の危険性について積極的に啓発に努めます。
2	認識はしているが、実行に移せていない。	5 7	既存施策・事業で対応 自治会等地域ぐるみの防災の取り組みを呼びかけ、県民の活動の実践を支援します。
3	何とかなると考えている。	4 4	既存施策・事業で対応 阪神・淡路大震災等における災害時の実例等の周知により備蓄の重要性を啓発します。
4	継続が難しく面倒である。	3 5	既存施策・事業で対応 備蓄の必要性について周知するとともに、普段、使用している身近な品物を用いた備蓄等について啓発します。
5	備蓄することを忘れている。	3 5	既存施策・事業で対応 自治会等地域ぐるみの防災の取り組みを呼びかけ、県民の活動の実践を支援します。
6	場所、経費、時間など余裕がない。	3 5	既存施策・事業で対応 自治会等地域ぐるみの防災の取り組みを呼びかけ、県民の活動の実践を支援します。
7	数日分は備蓄している。	3 0	既存施策・事業で対応 引き続き、継続した備蓄の取り組みの重要性を啓発します。
8	消費期限の管理が難しい。	2 2	既存施策・事業で対応 ひょうご安全の日等、定期的に備蓄内容を確認するよう、啓発します。
9	必要性はないと考えている。	2 0	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、備蓄の必要性を啓発します。
1 0	何を備蓄していいかわからない。	1 1	既存施策・事業で対応 必要な備蓄品目・日数・方法等について、具体的な内容により啓発していきます。
1 1	今後したいと考えている。	1 0	既存施策・事業で対応 必要な備蓄品目・日数・方法等について、具体的な内容により啓発していきます。

1 2	近所の店等で入手できる。	1 0	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、備蓄の必要性を啓発します。
1 3	実際に被災したとき、探せなくなる。	6	既存施策・事業で対応 必要な備蓄品目・日数・方法等について、具体的な内容により啓発していきます。
1 4	行政が行うべき。	1	既存施策・事業で対応 県民への一層の周知のため、県・市町だけでなく地域団体等の協力により、備蓄の必要性を啓発します。

Q (「この1年以内に地域の防災訓練に参加したこともなく、今後も参加するつもりはない」を選択した方へ) その理由は。 ( 5 8 件記載 )			
番号	意見等の概要	件数	対応状況や考え方
1	訓練と実際とでは異なるため、必要性に疑問がある。	1 5	既存施策・事業で対応 地域の災害の危険性を踏まえ、地域住民の参画による地域の実情に応じた実戦的な防災訓練の実施を支援します。
2	実施していることを知らない。	1 0	既存施策・事業で対応 地域において実戦的な防災訓練の実施を支援し、地域住民への周知を図ります。
3	居住地域で実施していない。	8	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、各地域における実戦的な防災訓練の実施を支援します。
4	参加が面倒である。	8	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、防災訓練の必要性を啓発します。
5	忙しく、参加する時間がない。	5	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、防災訓練の必要性を啓発します。
6	体調不良や高齢であるなど、体力に自信がない。	5	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、体力に自信のない住民こそ、防災訓練が必要であることを啓発します。
7	内容が乏しい又は内容に変化がない。	3	既存施策・事業で対応 地域ごとの災害の危険性やタイムリーな災害等、毎回異なる課題をテーマとした実戦的な防災訓練の実施を支援します。

8	地域と交流がなく参加しづらい。	2	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、防災訓練への参加の啓発を推進します。
9	過去に参加したことがある。	1	既存施策・事業で対応 地域ごとの災害の危険性やタイムリーな災害等、毎回異なる課題をテーマとした実践的な防災訓練の実施を支援します。
10	災害は起こらない。	1	既存施策・事業で対応 今年度被害想定を改訂し、ホームページ等により災害発生の危険性について積極的に啓発します。

Q 防災訓練に参加したことがある方のうち、今後、一緒に参加してほしい部署は（選択肢以外で自由記入） （40件記載）			
番号	意見等の概要	件数	対応状況や考え方
1	既に一緒に参加してもらっている。	10	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。
2	地域全体	6	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、すべての地域住民が防災訓練に参加できるよう支援します。
3	特にない。	5	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。
4	行政職員	5	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援するため参画します。
5	自治会	4	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。
6	P T A ・ 教 師	2	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体、学校等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。

7	防災ヘリコプター	2	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体・関係機関等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。
8	自衛隊	2	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体・関係機関等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。
9	若年層	1	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、若年層の地域住民が防災訓練に参加できるよう支援します。
10	子育て支援等他事業と共催	1	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体・関係機関等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。
11	マンション管理業務の受託業者	1	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体・関係機関等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。
12	災害経験者	1	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体・関係機関等の協力により、引き続き、地域住民の意見を踏まえた防災訓練の実施を支援します。

Q 防災力を高める取組を实践するうえで、『誰から』アドバイスや協力を受けたいか(選択肢以外で自由記入) (76件記載)			
番号	意見等の概要	件数	対応状況や考え方
1	災害経験者	28	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員(仮称)」を含め、地域団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
2	専門家や有識者	12	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員(仮称)」を含め、地域団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。

3	特にない。	10	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、地域団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
4	自治会や自主防災組織	7	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、地域団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
5	行政職員	7	既存施策・事業で対応 県・市町・地域団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
6	医療・福祉従事者	5	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、地域団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
7	主婦	3	既存施策・事業で対応 地域団体の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
8	防災用品の製造・販売等を行う民間事業者	2	既存施策・事業で対応 民間事業者・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
9	震災時のボランティア	1	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
10	高齢者	1	既存施策・事業で対応 地域団体の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。

Q 防災力を高める取組を实践するうえで、『どのような』アドバイスや協力を受けたいか（選択肢以外で自由記入） （51件記載）			
番号	意見等の概要	件数	対応状況や考え方
1	被災者の体験談	14	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。

2	A E Dの使用法等実践的な対処法	1 2	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、県・市、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
3	心構え等や防災に関する知識など全般的な話	1 1	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、県・市、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
4	地域の防災情報	4	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、県・市、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
5	高齢者や障害者など災害弱者への支援のあり方	3	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、県・市、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
6	居住地域の危険診断	3	既存施策・事業で対応 県・市、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
7	食事やトイレなど災害時の衛生面の対策	2	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、県・市、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。
8	災害時の心理についての知識や精神面での支援	2	既存施策・事業で対応 今年度創設する「ひょうご地域防災応援員（仮称）」を含め、県・市、関係団体・関係機関等の協力により、地域住民の意見を踏まえた支援・協力体制の構築に努めます。

Q 防災全般についての意見、提案 ( 3 6 7 件記載 )			
番号	意見等の概要	件数	対応状況や考え方
1	P Rの推進など情報発信の強化	4 9	既存施策・事業で対応 県だけでなく市町、地域団体等の様々なルート・媒体を通じ、防災に関する情報提供を積極的に行います。

2	防災意識の高揚	4 1	既存施策・事業で対応 災害の危険性や防災の取り組みの必要性等について周知します。
3	家庭や地域での取り組みの充実	4 0	既存施策・事業で対応 自助、共助の必要性について啓発するとともに、家庭や地域での防災・減災の取り組みを支援します。
4	防災訓練の充実	3 3	既存施策・事業で対応 関係機関、地域、ボランティア等との連携による具体的な災害を想定した防災訓練を実施するとともに、地域において地域住民の参画による実戦的な地域防災訓練の実施を支援します。
5	近隣との交流や連携の強化	2 8	既存施策・事業で対応 地域において住民の参加による実戦的な防災訓練や様々な防災・減災の取り組みを支援します。
6	防災マップ、防災マニュアルの整備	2 8	既存施策・事業で対応 県、市町等において、様々な研究成果をもとに、防災マップ、防災マニュアルを充実します。
7	行政の防災施策、補助制度の充実	2 6	既存施策・事業で対応 県、市町等において、様々な研究成果をもとに、防災施策、補助制度をさらに充実します。
8	人材育成や防災教育の充実	2 5	既存施策・事業で対応 県、市町等において、様々なセミナー、研修等を充実します。
9	災害弱者対策の強化	1 8	既存施策・事業で対応 県、市町等において、地域と連携した災害弱者対策の強化を充実します。
1 0	防災に関する取り組みの実践への誘導	1 3	既存施策・事業で対応 県、市町等において、地域団体と連携し、防災に関する取り組みの実践に向けた強い働きかけを実施します。
1 1	住民と行政の連携	1 2	既存施策・事業で対応 県、市町等において、地域団体を中心に連携します。
1 2	防災施設、設備の充実	1 1	既存施策・事業で対応 県による広域防災拠点の整備をはじめ、市町、地域団体等において防災施設・設備等の整備を推進します。
1 3	防災訓練への参加は行政が繰り返し働きかけるべき。	8	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、防災訓練への参加の啓発を一層推進します。

1 4	避難施設の充実	7	既存施策・事業で対応 市町等において、地域の状況を踏まえ避難所を指定し、地域住民の意向を踏まえて充実を図ります。
1 5	防災に関する知識や経験を伝えたい。	7	既存施策・事業で対応 ひょうご地域防災応援員（仮称）制度を含め、県民の知見を生かす施策の充実を図ります。
1 6	防災訓練や講習会には積極的に参加している。	6	既存施策・事業で対応 県・市町だけでなく地域団体等の協力により、防災訓練や講習会の内容のさらなる充実を図ります。
1 7	専門家や企業をもっと活用すべき。	5	既存施策・事業で対応 ひょうご地域防災応援員（仮称）制度を含め、専門家の知見や企業の持つポテンシャルを生かす施策の充実を図ります。
1 8	災害時に危険になる箇所を解消すべき。	4	既存施策・事業で対応 災害時の危険箇所について、地震防災緊急事業5カ年計画等により計画的に解消を図るとともに、ハザードマップの作成により、危険となる箇所の事前周知を図ります。
1 9	フェニックス共済制度の充実	3	既存施策・事業で対応 さらに多くの県民に同制度を活用いただくべく、今後とも充実・強化を図ります。
2 0	県民緑税の有効活用	2	既存施策・事業で対応 六甲グリーンベルト事業の推進等、適切な事業に有効活用を図ります。
2 1	高齢者の活用	1	既存施策・事業で対応 ひょうご地域防災応援員（仮称）制度を含め、高齢者の知見を生かす施策の充実を図ります。